

記入例 実在の地名、団体等とは何の関係もありません

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付申請書

令和 年 5 月 6 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住 所 〒516-0194 南伊勢町〇〇浦 3057

団 体 名 〇〇浦シーサイダース

代表者氏名 南伊勢 一郎 印

(連絡先電話番号 0599-66-1366)

年度南伊勢町地域貢献促進事業費に関し、補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請いたします。

記

- 1 補助金の交付を受けようとする事業(補助事業)の名称

海辺のアドベンチャー（海岸体験）

- 2 補助事業の目的及びその概要

町内の海岸での環境保護・自然活動を通じ、地域の親子・子どもたちの交流と親睦を深めることを目的とします。活動内容としては浜辺でのネイチャーゲーム、生き物採取、魚釣り観察、ごみ集め、危険箇所のチェックなどを年間計画に基づいて実施するほか、定期的会合で子どもたちの相互交流を図ります。

- 3 申請に係るテーマ

地域住民間の交流の活発化による地域の活性化

- 4 補助事業の着手及び完了の予定期日

着手：**令和** 年 **4** 月 **1** 日

完了：**令和** 年 **3** 月 **31** 日

- 5 補助事業に要する経費

¥ **103,470** 円（左記のうち、補助対象経費 ¥ **103,470** 円）

- 6 交付を受けようとする補助金の額

¥ **51,000** 円

事業の実施計画書

- 1 実施日時、あるいは実施期間
4月から3月まで毎月第1日曜日の午前中に実施
- 2 実施場所
偶数月の日曜日は町内の海辺などで、奇数月は地元集会所にて実施
- 3 実施する主たる理由
地域の子どもの相互交流と親子間の世代交流、自然体験を推進するため
- 4 テーマとの整合性（申請事業が町の定めたテーマに、どのように関連するか）
子どもに住んでいる所の良さを知ってもらうことを通じて、子ども相互の交流やそれに関わる親子や地域の人々との交流を活発化していくことにより、地域の活性化に貢献していく。
- 5 事業の内容（誰と（誰に）何の目的を持って何をどのようにするかなど、事業の具体的内容について説明してください）
**4月：〇〇海岸における生き物観察会
8月：〇〇浜での水遊び
10月：〇〇川河口でのハゼ釣り教室
12月：〇〇川河川敷でのストーンペインティングなどネイチャーゲーム
2月：海辺で遊ぶ際の危険に関する確認と年間活動の締めくくりの清掃
7月～3月の奇数月の日曜日は、前回海岸体験実施の反省会と次回海岸体験の意見交換などを屋内（〇〇浦集会所）で実施します。
※活動計画の詳細は別紙に記載。**

6 新規事業（新規の事業であればチェックを入れてください。前年度と同じ事業の中で内容の変更や新規のイベントをする場合はチェック不要で、7に変更点を記入してください）

新規事業

※令和4年度から新たに追加した項目です。新規事業の場合は後日事務局から事業内容についてヒアリングをさせていただく場合があります。

7 前年度からの変更点

（前年度からの変更点があれば記入してください。新規事業の場合は記入不要です）

※令和4年度から書類審査に変更したことから、前年度からの事業内容の変更があった場合、審査員が判断できるように記入してください。

8 来年度以降の事業に関する概要（予定）

現在は、〇〇小学校の児童を対象にしていますが、来年度は隣接する他

の 2 校の児童を対象とし、子どもたちの要望に応じた海岸体験を計画していきます。

9 行事・イベントの開催、その他これに類する事業等の場合は、以下の記入もお願いします。

- ・行事・イベント等の名称 **※活動計画の詳細を記した別紙に記入**
- ・主催者、共催者及び後援者等 **※活動計画の詳細を記した別紙に記入**
- ・申請を行った団体からの参加人員 **毎回 4 名**
- ・その他一般からの参加見込み人数 **参加児童は毎回 15 名を予定**
- ・行事、イベントの計画、準備に関する概要 **※別紙スケジュール表に記入**

10 備考、及び特に PR したいことについて

昨年秋に、自分の子どもとその友人 2 名を誘って釣り教室を開催したところ、予想以上に子どもたちの反応がありました。今年は昨年からのステップアップを図り、団体の各構成員の得意分野の海岸体験を幅広く実施していきます。今は規模が小さいながら、年々、子どもたちの輪を広げ、上級生から下級生への体験の伝承など、その規模を拡大していきたいと願っています。

※ 事業の内容については詳細に記入してください。各記入欄が不足する場合、記入欄には「別紙に記載」とお書きのうえ、この様式の次ページに A4 版の別紙を添付してください。

事業の収支に関する計画書

収入の部

(単位:円)

項 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	内 訳
南伊勢町地域貢献促進事業費補助金	51,000		+51,000	千円未満切捨て計算
その他補助金	0		0	(補助金名等を記入)
(自己資金、その他)				
自己資金	40,530	—	+40,530	会員1名約7,000円の持ち出し×6名分
参加児童からの会費	12,000	—	+12,000	15名×200円×4回
合 計	103,530	0	+103,530	

支出の部

(単位:円)

項 目	本度予算額	前年度予算額	増 減	※補助対象経費
燃料費	13,520	0	+13,520	
消耗品費	76,760	0	+76,760	
役務費	11,250	0	+11,250	
使用料	2,000	0	+2,000	
合 計	103,530	0	+103,530	

- (注) 1 収入の内訳には、金額の算出根拠その他必要な事項を記載してください。
 2 その他、必要と認めた書類(見積書など)を添付してください。
 3 ※欄には記入しないでください。

経費の内訳に関する書類

支出に関する内訳等

(単位：円)

項目内訳	経費の内訳	数量	金額	備考
海岸体験 燃料費	子どもを引率する(同乗させる)会員の自家用車のガソリン代	104L	13,520	海岸体験5回分計 260 [*] ×4台分 燃費 10 [*] /Lで計算
消耗品	ルーペ 水中メガネ 釣具セット 絵の具等ストンパインティング機材 緊急用救命具 緊急用ロープ	17 17 17 17 1 50m	8,500 8,500 33,660 13,600 5,000 7,500	6月海岸体験用 8月海岸体験用 10月海岸体験用 12月海岸体験用 保安用品として 保安用品として
保険料	海岸体験参加児童用傷害保険	15	11,250	単価は5日分
〇〇浦集 会所使用	集会所の使用料としての自治会への支払い (計5日)	5	2,000	コピー使用料、光熱 水費を含む
合計			103,530	

- (注) 1 この表の記載は、第4号様式の支出の部を補完するものです。
 2 内訳については、第4号様式の支出の各項目名を記した上で、具体的に何に対して費用を使うのかを記入してください。
 3 金額については1円単位で記載してください。

第6号様式

審査に関する書類

この様式は、事業採択の審査における重要な参考資料です。各項目に関する自己評価、自己PRをできるだけ具体的に記入してください。記載欄が不足する場合、記入欄には「別紙に記載」とお書きのうえ、この様式の次ページにA4版の別紙を添付してください。必要に応じて任意の資料(A4版)添付していただいても構いませんが冊子等の添付はご遠慮ください。

事業の名称： **海辺のアドベンチャー**
 団体の名称： **〇〇浦シーサイダース**

項 目	期 待 さ れ る 効 果、P R な ど
<p>事業に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 町のテーマとの整合性 ・ 具体的な事業効果 ・ 事業に地域の特性を反映していますか ・ 住民参画度 ・ 先駆性、独創性 ・ 来年度以降も継続される見込みがありますか 	<p>子どもの住んでいる所の良さを知ってもらうことを通じて、子ども相互の交流やそれに関わる親子や地域の人々との交流を活発化していくことにより、地域の活性化に貢献していく。</p> <p>地域の子どもたちを主役にするといったことで、学校活動や地域の子ども会への波及性が大きいと思います。</p> <p>当地域の恵まれた環境について、都市には無い良さを気づいてもらいたいと思っています。</p> <p>事業の性質上、15名の子どもの参加ですが見学の親子や地域の住民の見学なども大歓迎です。また、スタッフの募集もしております。</p> <p>この地域の特色である環境の良さをキーポイントにしています。</p> <p>来年は、今年の実績をもとに、地域の子供会に連携を申し入れ、できれば実施する小学校区を拡大する予定にしております。</p>
<p>団体に関するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通じた活動を行っていますか ・ 団体が閉鎖的なものでなく、開かれたものですか 	<p>活動は年間を通じて企画しており、集会所でのインドア活動もその柱の一つです。</p> <p>〇〇浦シーサイダースは3名で発足しましたが、その後地域の方3名にも加わっていただきました。私たちは同じ考えや同じ感覚を持つ地域の人々に、団体への扉をいつも開けています。</p>

様式第8号

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金概算払い請求書

年 月 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住所 〒516-0194 南伊勢町○○浦 3057

団体名 ○○浦シーサイダース

代表者氏名 南伊勢 一郎 印

(連絡先電話番号 0599-66-1366)

○○年○○月○○日付け、南伊勢町指令まち第○○号で交付決定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業費補助金について概算払いを受けたいので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第9条の規定により、下記のとおり請求します。

記

交付決定通知書の日付と南伊勢町指令行の番号を記入して下さい。

- 請求金額 ￥**33,660** 円
- 概算払いを必要とする理由
消耗品代の支払いが必要な為

3. 請求額の内訳

内 訳	仕 様	数 量	単 価	金 額
消耗品	釣具セット	17	1980	33,660
合 計				

4. 補助金の振込先

金融機関名：南伊勢バンク

支店名：○○浦支店

預金種目：普通

口座番号：12345678

口座名義人：南伊勢 花子

※ 振込先の口座名義人が請求者と異なる個人の口座の場合、委任状（第9号様式）の提出が必要となります。

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金受領に関する委任状

年 月 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

委任者 住所 〒516-0109 南伊勢町○○浦 3057
団体名 ○○浦シーサイダース
代表者氏名 南伊勢 一郎 印
(連絡先電話番号 0599-66-1366)

○○年○○月○○日付け、にてその支払いを請求いたしました南伊勢町地域貢献促進事業費補助金に係る支払いについては、下記の者にその受領を委任いたします。

記

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金請求書の日付を記入して下さい。

- 1 補助金の支払い方法： 概算払い・精算払い (該当のものを丸で囲む)
- 2 受領委任を行う補助金の金額： ￥12,340-
- 3 受任者 住所 〒516-1422 南伊勢町○○浦 15
氏名 南伊勢 花子
団体内の職名等 副部長
- 4 振込先口座 金融機関名 南伊勢バンク
支店名 ○○浦支店
口座種目 普通
口座番号 12345678
口座名義人* 南伊勢 花子

*振込み先が個人口座の場合、受任者の氏名と口座名義人の氏名が同一のものとしてください。

第 10 号様式

南伊勢町地域貢献促進事業変更承認申請書

年 月 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住所 〒516-0194 南伊勢町○○浦 3057

団体名 ○○浦シーサイダース

代表者氏名 南伊勢 一郎 印

(連絡先電話番号 0599-66-1366)

○○年○○月○○日付け、南伊勢町指令行まち第○○号で交付決定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業について、下記のとおり変更したいので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第 10 条の規定により、その承認を申請します。

記

1. 変更内容

2. 変更理由

(1) 補助金交付対象事業に要する経費を 20%以上変更しようとするとき。

(2) 補助金交付対象事業の申請内容の目的及びその概要を変更しようとするとき。

第 11 号様式

南伊勢町地域貢献促進事業中止(廃止)承認申請書

年 月 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住所 〒 516-0194 南伊勢町〇〇浦 3057

団体名 〇〇浦シーサイダース

代表者氏名 南伊勢 一郎 印

(連絡先電話番号 0599-66-1366)

〇〇年〇〇月〇〇日付け、南伊勢町指令まち第〇〇号で交付決定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業について、下記のとおり中止(廃止)したいので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第 10 条第 3 号の規定により、その承認を申請します。

記

1. 中止(廃止)の理由
2. 中止(廃止)後の措置

南伊勢町地域貢献促進事業実績報告書

年 月 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住所 〒516-0194 南伊勢町〇〇浦 3057
団体名 〇〇浦シーサイダース
代表者氏名 南伊勢 一郎 印
(連絡先電話番号 0599-66-1366)

〇〇年〇〇月〇〇日付け、南伊勢町指令まち第〇〇号で交付決定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業費補助金に係る補助事業については、令和 年 月 日をもって完了（終了、廃止）しましたので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第 13 条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 補助事業の実施状況

(1) 実施した補助事業の名称

海辺のアドベンチャー（海岸体験）

(2) 実施した補助事業の内容

町内の海岸での環境保護・自然活動を通じ、地域の親子・子どもたちの交流と親睦を深めることを目的とします。活動内容としては浜辺でのネイチャーゲーム、生き物採取、魚釣りと観察、ごみ集め、危険箇所のチェックなどを年間計画に基づいて実施するほか、定期的会合で子どもたちの相互交流を図ります。

(3) 補助事業の着手及び完了年月日

着手日： 年 4 月 1 日
完了日： 年 〇〇月〇〇日

事業完了日が分かる資料を添付して下さい。完了日から 15 日以内に実績報告書の提出をお願いします。

(4) 補助事業の収支状況

・支出実績額 **93,390** 円（予算額 **103,470** 円）
・補助金支出額 **46,000** 円（交付決定額 **51,000** 円）

2. 添付書類

- (1) 収支決算書（第 14 号様式）
- (2) 事業に要した費用の領収書の写し
- (3) 事業実施にかかる日程、参加者名簿、活動記録写真など活動実績を明らかにする資料
- (4) その他必要と認められる資料

予算額より実績額が下がった場合、補助金も下がる可能性があります。

収支決算書 (その 1)

収入の部

(単位:円)

項 目	交付決定額	精算額	差額
地域貢献促進事業 費補助金	51.000	46.000	-5.000
その他補助金	0	0	0
(自己資金、その 他)		47.390	
		小計 47.390	
合 計		93.390	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	精算額	差額
燃料費	13.520	13.520	0
消耗品費	76.760	66.620	-10.140
役務費	11.250	11.250	0
使用料	2.000	2.000	0
合 計	103.530	93.390	-10.140

- (注) 1 収入の部の差額は、交付決定額から精算額を差し引いてください。
 2 収入の部の精算額について、補助金以外のものの小計を記入してください。
 3 支出の部の内訳は何に使った費用なのかを記入してください。
 4 支出の部の差額は、本年度予算額から実際に支出した金額を引いてください。
 5 補助対象経費の欄は、補助金を充当した内訳についてのみ書いてください。

収支決算書（その 2）

補助対象経費の支出に関する内訳

（ 枚目の ）

項目内訳	経費の内訳	金額	契約(購入)先	領収書の番号
海岸体験 燃料費	子どもを引率する(同乗させる)会員の自家用車のガソリン代	13,520	〇〇スタンド	1
消耗品	ルーペ	3,400	〇〇商店	2
	水中メガネ	3,400	〇〇百貨店	3
	釣具セット	33,660	〇〇屋	4
	絵具等ストーン	13,660	〇〇商店	5
	ペインティング 機材			
	緊急用救命道具	5,000	〇〇店	6
	緊急用ロープ	7,500	〇〇〇店	7
保険料	海岸体験参加児童用傷害保険	11,250	〇〇保険	8
〇〇満集会所使用	集会所の使用料としての自治会への支払い(計5日)	2,000	〇〇満集会所	9
合計		93,390		

- (注) 1 この表の記載は、地域貢献促進事業費補助金を充てた支出内容についてのみ記入してください。補助金を充てていない支出については記入の必要はありません。
- 2 内訳については、支出の各項目名を記した上で、具体的に何に対して使った費用なのかを記入してください。
- 3 金額については円単位で記載してください。
- 4 領収書(写)には通し番号を記載し、その通し番号を表の中に記載してください。
- 5 本様式が不足する場合、コピーして続紙としてご使用下さい。

様式第 15 号

領収書(写)貼付用紙

- ※ 添付した領収書には、それぞれ通し番号を記し、その番号を様式第 12 号の 2 の欄に記入して下さい。
- ※ 用紙が不足した場合は適宜コピーをしてお使いください。

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金精算払い請求書

年 月 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住所 〒516-0194 南伊勢町〇〇浦 3057

団体名 〇〇浦シーサイダース

代表者氏名 南伊勢 一郎 印

(連絡先電話番号 0599-66-1366)

〇〇年〇〇月〇〇日付け、南伊勢町指令まち第〇〇号で額の確定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業費補助金について精算払いを受けたいので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第 15 条の規定により、下記のとおり請求します。

記

実績報告が終わってから、確定通知書が送られてきますので、その日付、南伊勢町指令まち第〇〇号の番号を記入して下さい。

1. 請求金額 **¥12,340 円**

2. 請求額の内訳

内 訳	交付決定額	額の確定で通知した金額①	概算払で受領している額②	差引請求額 ① - ②
	51,000	46,000	33,660	12,340
合 計	51,000	46,000	33,660	12,340

3. 補助金の振込先

金融機関名： **南伊勢バンク**

支店名： **〇〇浦支店**

口座種目： **普通**

口座番号： **12345678**

口座名義人： **南伊勢 花子**

※ 振込先の口座名義人が請求者と異なる個人の口座の場合、委任状（第 14 号様式）の提出が必要となります。

●○●○● 申請書記載上の注意 ●○●○●

第1号様式

- ・ 3について、テーマは交付要領第2条の中の3つの内、該当するものを記入してください。
- ・ 5について、補助事業に要する経費と補助対象経費は一致する必要がありません。ただし、補助事業に要する経費のほうが大きな額になります。
- ・ 6について、予算の制約及び補助対象経費の確認等から交付申請金額がそのまま交付されるとは限らないことをご了承ください。

第2号様式

- ・ 12について、備考は団体に関してPRしたいことなどをお書きください。採択審査の加点要素につながります。

第3号様式

- ・ 8について、備考は事業に関してPRしたいことなどをお書きください。採択審査の加点要素につながります。

第4号様式・第5号様式

- ・ 収入の部の地域貢献促進事業費補助金として記載する金額は、補助対象の2分の1以下で、千円未満切捨てです。(100,000円以内となります。)
- ・ 第5号様式の支出の積算→第4号様式の支出の部の順序で記入されると計算が容易かと思えます。
- ・ 第4号様式の支出の部の項目は、別表第1の「補助対象となる経費に関する基準」の項目に記した分類を記入してください。
- ・ 記入する金額は、すべて消費税込みの金額としてください。

第6号様式

これは、採択審査の際に審査員が参考にする様式です。団体や事業に関する積極的な自己PRをお勧めします。項目の中の小さな文字で記した事項が採点項目になります。